

## PTA活動 実践事例紹介

### 山口県立西京高等学校生熟議 2015

(12)

宮城県涌谷高等学校PTA  
ふるさと特産の「仙台小ねぎ」を用いた  
マラソン大会での食の提供と  
生徒による地域振興支援

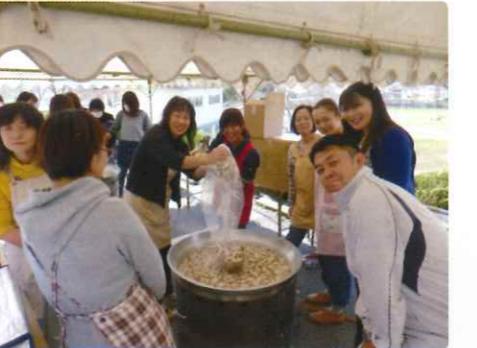
### 全国高P連会報(第83号)

平成28年4月15日

宮城県

涌谷町は、仙台小ねぎの一大生産地である。マラソン大会では、PTAを挙げてとん汁を振る舞っている。特産の仙台小ねぎをふんだんに使っているのが特徴である。5鍋500食分のとん汁を準備し、走り終わつた子どもたちへご馳走している。ふるさとの味と愛情が一杯につまつたとん汁に舌鼓を打つ。とん汁を準備する一方で、必至にラストスパートしている。

また、涌谷町は「仙台小ねぎの里」としてPRを行っており、年に一度小ねぎ料理のアイディアレシピコンテストが開催されている。レシピを考案する時は、子どもとの会話も弾み、家族の絆を深める絶好の機会でもある。入賞したレシピを町内の飲食店が期間限定のメニューとして提供している。ふるさとにおける六次産業の振興に大きく貢献している。



### 全国高P連会報(第83号)

平成28年4月15日

奈良県

奈良県立平城高等学校PTA

奈良

### 「地域との協働から生まれるもの」

奈良県立平城高等学校では、「地域との協働」に注力し、学校、PTA、生徒と共に様々な活動を行っています。「愛のぞうきん運動」です。これは家庭内で不要となつたタオルやマット、ぞうきんなどを学校に持ち寄り、分別・整理の後、特別支援学校や福祉施設を訪問させていただき寄贈しています。収集については、三者懇談時に保護者と生徒が揃つて持ち寄つていただきています。



このように学校が学校内での活動にとどまることがなく地域の人たちと一緒に綺麗にすることと、自分たちにとっても大切な「街」であるという認識を深めています。

多感な高校生の時期に地域とのつながりの大切さを知り、社会性を高めることは、生徒たちの未来を育て、将来、社会に貢献できる人間へとつなげることが大切だと考えていました。

会場(本校体育館)内に約20ブース(大学や各種専門学校、企業、ハローワークなど)を設営し、250名程の保護者及び生徒が、30分×3ヶ所を回り、説明を聞く機会を設けました。参加した保護者からは、進学及び就職について具体的な詳しい説明をもらいました。この結果を基に次年度以降もよりよい研修会となるよう計画を作成しています。



新潟県

新潟県立新発田農業高等学校PTA

新潟

### 「親子で進路を考える」

1 親子進路研修会について  
平成27年度にPTA総会時に併せてPTA主催の親子進路研修会を実施しました。

2 大学・専門学校・企業視察研修会について  
本研修会は、校外進路研修会として、毎年実施している行事です。平成27年度は、進学希望者向けに大学・短大・農業大学・企業コースと専門学校・就職希望者向けに専門学校・企業コースと2通りを設定しました。昼食時は両コースが合流し、活動に意見交換をしました。参加した保護者には、実際の現場や施設・設備の視察ができ、説明や質

疑応答の機会があり、とても貴重な研修となつています。今後も保護者のためになるPTA活動を充実したいと考えています。

1 親子進路研修会について  
平成27年度にPTA総会時に併せてPTA主催の親子進路研修会を実施しました。

2